

目標

多様な主体が担い手となった連携・協働による取組推進

DXによるみどりの機能の発揮
—DXの推進により“ひと”と“みどり”をつなぎます—

グリーンインフラの推進によるみどりの機能の活用

緑の資産の保全と継承

—板橋崖線軸地区をはじめとしたレガシーとなる
みどりを守り、みどりの魅力を更に引き出します—

農のみどりの保全と活用

—いたばしで育まれた農地と農業を守り、
魅力ある都市農業を展開します—

湧水の保全とうるおいのある水辺空間の創出

—潤いの源である崖線の湧水を守るとともに、石神井川や
荒川をはじめとした親しめる水辺空間を創出します—

生物多様性の向上による生態系の保全と再生

—ニリンソウやハクセキレイをはじめとする生物多様性を守り、
みどりとの共生関係の基盤を築きます—

都市の拠点となるみどりの創出

—魅力的で快適なみどりの拠点の創出により、
愛着を育みつなぐまちを実現します—

拠点間を結ぶみどりの創出

—魅力的な拠点を結ぶみどりの道の創出により、
歩きたくなるまちを実現します—

まちなかに広げるみどりの創出

—官民連携によるまちなかのみどりの創出により、
居心地のよいまちを実現します—

暮らしを支える安心・安全の創出

—持続可能で安心・安全なまちをみどりで創出します—

みどりをみんなで使いこなす

—みどりの空間のより柔軟な活用により、
みどりの魅力を引き出します—

みどりと関わるライフスタイルの創出と醸成

—みどりとの関係を育む「ふれあう機会」「学ぶ機会」
「活動する機会」「連携する機会」を創出します—

新たな担い手の創出

—“ひと”と“ひと”のつながりで
みどりへの取組の推進と新たな価値を創出します—

基本方針

基本方針Ⅰ

みらいがつながる

—みんなで区のレガシーである
みどりを守りみらいへつなげます—

基本方針Ⅱ

まちがつながる

—みんなでまちをみどりで彩り
地域の愛着を育みます—

基本方針Ⅲ

ひとがつながる

—みんなでみどりとおした
ひとの輪を広げます—

将来像
実現の
ための
テーマ

将来像

持続可能な未来を“ひと”と“みどり”でつなぐ

“ひと”と“みどり”の共生で
ウェルビーイングが叶うまち
いたばし